

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート							No.	5-2
PDCA	主要事業名	第3次男女共同参画推進計画啓発事業	部課名	企画部市民協働課	担当	森		
					内線	237		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 5 - 2 - 2 単位施策： 自分らしく生きられる社会 全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 490 千円 会計 一般会計 歳出科目： 02.01.12.04.51							目標項目（予算計上時に作成）
	事業概要等	事業概要： 令和4年度からスタートする「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）」について、本プランで示した目指すべき姿である誰もが自分らしく生きられる社会の実現のため、年間を通して、キックオフイベントを開催するなど、普及・啓発を行う。						
		事業目的： 「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）」を市民へ推進する。						
		事業内容： 子どもや家族、事業者などへのセミナー実施や啓発グッズを作成し、「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次男女共同参画推進計画）」の普及・啓発を行う。						
		問題点・課題等： みんなが輝くチャレンジプランの内容が市民に浸透するよう、キックオフイベントなどを通じ、意識啓発を行っていく必要がある。						
	予算額	主要事業とする理由						
	490 千円	「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）」の普及・啓発を行うことで、本計画の目指す将来像である「みんなが自分らしく生きられるまち」の実現を目指していく必要があるため。						
	財源内訳	得られる成果						
	市費	計画の普及・啓発により市民の意識向上が図られ、「自分らしく生きられる社会」の実現につながる。						
	490 千円							
国費								
0 千円								
県費								
0 千円								
その他								
0 千円								
D 実績値	決算額	得られた成果						評価項目（決算時に作成）
	451 千円	各種イベントやセミナーの参加者アンケートにおいて、男女共同参画に対する意識の変化や新たな気づきがあったという割合が多いことから、一定の理解促進・意識向上につなげることができている。						
		成果指標						
						令和4年度	単位	
		セミナー等参加者の男女共同参画の理解度		実績値	96.6	%		
				目標値	90.0	%		
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 「みんなが輝くチャレンジプラン（第3次半田市男女共同参画推進計画）」のキックオフイベントとして、「男女共同参画の日」に女性活躍をテーマとした講演会等の実施、ワーク・ライフ・バランス推進セミナーの実施、学生等との協働による男女共同参画かるたの作成、第3次半田市男女共同参画推進計画の啓発リーフレットの作成により、計画の普及・啓発に努めた。						
A 課題の今後の方向性	今後の事業の方向性	終了 						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減	ある	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	※手段の変更	
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない		ある	